

高校生と県議会議員との意見交換会の概要

- 1 日時 令和元年9月12日（木：代表質問）
10:00～12:10 県議会傍聴（鹿熊正一議員の質問）
14:10～14:45 高校生と県議会議員との意見交換
- 2 参加者 県議会議員6名
中川議長（挨拶）
鹿熊議員、永森議員、井加田議員、川島議員、種部議員
高校生40名（県内高校等の生徒会代表（2年生））
教育委員会 伍嶋教育長ほか十数名（引率教諭含む）
- 3 会場 議事堂 第2委員会室
- 4 意見交換会次第
 - ① 県議会議長挨拶
 - ② 出席議員紹介
 - ③ 県議会議員との意見交換

5 主な感想・意見、意見交換会の様子

中川議長からの挨拶の後、生徒から、議会傍聴の感想が発表され、その後、議員を志した理由、「女性議員を増やすことや、そのことによる社会への影響についてどう考えるか」、「県民の声を聞く上で、どのように交流しているか」、また「防災対策や県勢発展をどのように進めていくのか」などの質問が出された。

各議員は、「女性の声を行政に届けたいと議員を志した」、「PTA活動や、納涼祭など自治会の活動など様々な場面で、県民と交流し、声をお聞きしている」、「家屋の耐震化や家具の転倒防止策、適時適切な避難行動により救われた生命もあり、不断の啓発に努めている」、「産業の振興も図りながら、若い方達がわくわくするイベント、親子で楽しめる場を創出したい」など、自身の活動や県政の課題に対する考えについて、分かりやすく丁寧に答えた。また、高校生に議員の男女比のバランスはどうあるべきかを尋ねるなど、活発に意見交換が行われた。

